

西区農業委員会だより

第51号
令和2年
2月1日

新潟市西区農業委員会：〒950-2097 新潟市西区寺尾東3丁目14番41号 TEL 025-264-7811



新年ごあいさつ



西区農業委員会

会長 本間 雄一

新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は当委員会の業務に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、度重なる台風や水害など全国的に災害の多い年となり、各地で甚大な被害がもたらされました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

幸いにも西区管内への影響は最小限に留まりましたが、6月の低温により、すいかの栽培に障害が生じ、また8月の高温や少雨により米の生育に影響が出て、一等米比率が低下するなど、気候の変動により農産物の生育に影響が生まれました。異常気象が日常的に繰り返される現在、これを克服する農業経営が求められているように感じます。

さて当委員会は昨年4月、新制度になって2期目のスタートを切りました。農業委員会は体制づ

くりの段階を過ぎ、農業委員会改革の主眼である「農地利用の最適化」への取り組みと着実な成果の積み上げが各方面から期待されています。

そうした中で、昨年、農地中間管理事業等改正法が公布され、「農地所有者等の意向把握」と「集落での話し合い活動への参加」が明確化されました。

一方、日米貿易協定、環太平洋連携協定（TPP11）、日欧経済連携協定（EPA）など大型自由貿易協定の相次ぐ発効で、農家はかつてない自由化との闘いを迫られています。

いくつもの試練がありますが、広く農業者の立場を代表する当委員会といたしましては、皆さんと手を取り合って、気持ちを新たに、西区農業の振興・発展に取り組んでまいりたいと思います。最後に、皆様にとって良い年になることをご祈念申し上げます、念頭の挨拶といたします。

西区農業委員会視察研修レポート

農地利用最適化推進委員
若杉 隆義



令和元年11月7日、8日の2日間、農業委員会の視察研修に26名で参加してきました。

初日は、山形県酒田市にある酒田米菓(株)と(株)石井製作所を視察しました。

酒田米菓では、昭和37年発売以来の代表商品である東北のソルフード「オランダせんべい」の生産工場の見学と説明を受けました。工場の製造ラインは全長545mと生地の乾燥炉が日本一長いそうです。また、出来たてのオランダせんべいを試食でき、軽い歯ごたえと香ばしさを製法へのこだわりが感じられました。

次に石井製作所は、稲作農家向けの製品を開発から製造まで一貫して行っている会社で、創業以来、農業技術の革新と研究を重ねてきた企業であると感銘しました。

現在、農研機構東北農業研究センター、山形県農業総合研究センター、山形大学と協同で「水稲無コーティング種子の代かき同時浅層土播種栽培」のマニュアル作りを進めており、低コスト・省力化と、これからの農業を見据えた技術の説明を受け、参加委員から盛んに質問が出されました。

2日目は、東置賜郡高畠町にある高畠ワイナリーにて、ワインが出来るまでの製造工程を見学しました。高畠ワイナリーは、1990年に設立され、テラウエアの生産量が日本一の高畠町で



60軒近くの契約栽培農家とともに、地区毎のぶどうの特徴を生かしたワイン造りにこだわっており、各種コンクールで多くの賞を受賞されているそうです。

このたびの研修では、職種は違えど、どの企業も地域に根づき、地域経済を支え、全国そして世界へと伝統を守りながらも進化し続けている企業を肌で感じる事ができたことで、大変有意義な研修になりました。

新潟県女性農業委員等研修会に参加して

農業委員
鈴木 淳子



令和元年12月3日、4日の2日間、柏崎市で行われた新潟県女性農業委員等研修会に参加してきました。

初日は、新潟県農林水産部地域振興課 常島主事より「人・農地プランの実質化に向けた今後の推進について」と題し、地域の農業を今後どうしていくか、将来の安定した農業構造の確立に向けて講演をいただきました。

2日目は、柏崎市水上の(有)山波農場を訪れ、経営の概要・農地集約への取り組みの説明を受けました。稲作・農産物加工(餅・クレープ)そして冬期には道路除雪にと少子高齢化の進む地域を活性化し、安全な食を守り、従業員の幸せを守ることが使命と語る山波代表に明るい希望を感じました。その後、廃校になった別俣小学校を^{へつまた}活用した農家レストラン「ふるさと食堂^{きらく}喜楽来」で、地区の料理自慢の方々から美味しい郷土料理を提供していただき、過疎化の進む地域で活躍する皆様に、元気をもらった女性委員総勢44名の有意義な2日間の研修でした。



しっとり食感、いもジェンヌはいかが

西区の砂丘地帯で栽培されている特産のサツマイモ（紅はるか）。2011年から徐々に栽培面積が広がって約20ヘクタールの大生産地になりました。今では売上高1億円の大ヒット商品です。昨年11月に行われた「いもジェンヌまつり」では、このいもを使用した市内8店舗のお菓子が勢ぞろい。また、ちょっと規格外のこいもの詰め放題も大好評でした。かつて砂丘地帯に適した作物といえばタバコ栽培でしたが、繊維質とビタミンC含む超ヘルシー野菜が昨今の旬。日本全国イチ押し注目野菜は、ブロッコリーとこの「いもジェンヌ」です。



「いもジェンヌまつり」 西区亀貝いっぺこーとにて

家族経営協定を締結しました。

令和元年12月13日西区役所において、JA新潟みらいの山田一成西グリーンセンター長、本間直一農業委員（新通地区担当）の立会いのもと、1組の農家が家族経営協定を締結しました。

今回調印された農家は、西区新通の吉田雄一郎さんご家族です。吉田さんは以前から家族経営協定を締結されていましたが、新たにご長男を加えて5人で役割分担等を見直し、改めて締結されました。

家族経営協定とは、家族で話し合いを行い、農業経営や生活経営面など家族の役割分担、必要なルールなどを明確化するものです。そのことにより、農業に携わる家族全員の農業経営に対する参画意欲が高まり、農業経営の発展が期待されます。

また、認定農業者制度、農業者年金の加入、農業次世代人材投資資金といった制度に対してもメリットがたくさんありますので、家族経営のみなさんは是非ご検討ください。

現在西区では、この吉田さんを含め54組の農家の方が家族経営協定を締結されています。



(坂井輪地区新通 吉田雄一郎さんご家族)

新潟市西区内農地の実勢賃借料情報

平成31年1月から令和元年12月までに締結（公告）された農地の賃貸借における賃借料の水準（10a当り）は以下のとおりとなっています。

【田の実勢価格】

地 域	実 勢 額 (賃借料)			データ数
	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)	
西 区	14,000	26,000	5,000	978

【畑の実勢価格】

地 域	実 勢 額 (賃借料)			データ数
	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)	
市内全域	8,100	12,000	1,000	402

- 注 1. 金額は100円単位としています。
 ※ 田・畑の平均額はデータ筆数により加重平均した値としています。
 2. 土地改良費は、実勢額には含まれていません。
 ※ 耕作者負担で計算していますので、土地所有者が負担する場合は土地改良費相当額を考慮してください。
 3. 生産目安に関することは、貸し手借り手の間で協議し決定して下さい。

令和2年農作業賃金等の標準額

農作業賃金等の適正化を図るため、農業外の労働賃金及び前年の農作業賃金等を参考にし、令和2年の農作業賃金等の標準額を下記のとおり設定しましたのでお知らせいたします。

なお、本表はあくまでも標準額ですので、ほ場条件や作業の難易度等を参考に当事者間で決定してください。

1 臨時雇用賃金

作 業 名	標準額 (円)	備 考
田・畑・果樹作業	6,700	男女とも1日8時間労働 参考：新潟県最低賃金（時間額830円）

2 機械作業等請負料金

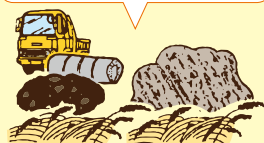
作 業 名	使用機械名等	標準額 (円)	備 考
畦 ぬ り	畦 ぬ り 機	30	1m当たり
耕 起	乗用トラクター	6,000	10a当たり
代 か き	同 上	6,600	10a当たり
田 植	田 植 機	6,500	10a当たり
育 苗	—	750	1箱当たり（種もみ含む）
稲 刈 り	コンバイン	17,500	10a当たり（倒伏の場合両者協議）
乾 燥・調 製	乾燥機・調製機	2,000	60kg当たり
色 彩 選 別	色彩選別機	15	1kg当たり（被害度合等により両者協議）
枝豆機械定植 （種・床土代含む）	移植機（早生豆）	35,000	10a当たり
	移植機（茶豆）	25,000	10a当たり

注：上記金額には、消費税額は含みません。

**無断転用は
農地法違反!**

自分の農地であっても、事前に農地法の「許可」を取ってから、農地を農地以外のもの（これを農地転用といいます）にしましょう！

仮置き資材置き場でも「許可」を取らないと農地法違反！



住宅を新築や増築する時、「許可」を取らないと農地法違反！



植林する時も「許可」を取らないと農地法違反！

